

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
丹波篠山市立今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会
- 2 開催日時
令和4年10月4日（火）19時00分から20時20分まで
- 3 開催場所
今田まちづくりセンター 集会室
- 4 会議に出席した者の氏名
委員長 酒井隆明
副委員長 丹後政俊、大前通代
委員 小田和也、大西和夫、長谷川正、松本良子、横内里絵、上田勲、婦木佑季、
野々口竜己、谷掛晴子、竹中富士子、市野達也
オブザーバー 大上和則
事務局 丹波篠山市教育委員会事務局こども未来部長 稲山悟、こども未来部次長兼
保育教育課長 西嶋睦美、子育て企画課長 竹見朋子、課長補佐兼子育て企
画係長 山鳥有史、保育教育課長補佐 森田育樹、管財契約課営繕係長 田
中健、市民生活部地域振興課長（今田地区振興担当）森本康幸、株式会社三
弘建築事務所 菅沼隆、石川典義
- 5 傍聴人の数
0名
- 6 議題及び会議の公開・非公開の別
全て公開
- 7 非公開の理由
該当なし
- 8 会議資料の名称
第4回丹波篠山市立今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会資料

9 会議次第

(1) 開会

(2) 委員長あいさつ

(3) 報告事項

ア (仮称) 今田こども園整備の概要について

イ 今田幼稚園・今田保育園保護者懇談会(9/21)の報告について

ウ (仮称) 今田こども園開設準備チームの結成について

(4) 協議事項

ア こども園整備に係る意見交換

イ こども園の名称について

(5) 次回の開催日

第5回丹波篠山市立今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会

日時 令和4年11月10日(木) 19:00～

場所 今田まちづくりセンター(集会室)

※必要に応じ、第6回会議を以下の日程で開催する。

日時 令和4年11月18日(金) 19:00～

場所 今田まちづくりセンター(集会室)

(6) 閉会

10 協議の概要

(1) こども園整備に係る意見交換

(委員1)

安全・安心・防犯において、特に配慮願う。こども園の近くには、今田支所、体育館、今田まちづくりセンターがあり、一般の方が出入りする場所になる。事故を未然に防ぐためにも送迎バスの乗降場所や駐車スペースについて配慮した設計をお願いする。

(委員2)

自動車の騒音やほこりについて心配をする。子どもたちや先生にとって影響のないような園舎等にしていただければと思う。

(委員3)

子どもが子どもらしく過ごせる園であつたらと思う。周りには消防署、ぬくもりの郷、今田グラウンド、豊かな自然環境がある。この場所の環境を存分に活かした保育を取り入れるなど、楽しい保育園にしてほしい。

(委員4)

自然環境に恵まれた場所である。環境にとけ込んだ園舎を望む。

(委員 4)

園舎の大きさについて、入園見込みが70人のところを定員が120名となるのはなぜか。

(事務局)

定員設定については、子どもの将来の見込み数やこれまでの入園率を基に設定した。

子どもの人数は年によって変化する。多い年でも対応できるよう設定した。また、待機児童対策も含んでいる。

(委員 5)

今田保育園においては、職員室前に給食室があり、給食展示をしている。園舎の設計にあたり同様の取組ができればうれしい。

(委員 6)

こども園において、子どもたちの異年齢交流を大切にしてほしい。また、職場で働く先生の意見を反映するなど、保育・教育に支障のない建物にしてほしい。

(委員 7)

子どもたちが楽しく、親も安心し、働く人たちも楽しく安全に過ごせる園になればよい。また、周囲の施設に出入りする車と送迎の車との事故等を心配する。防犯面では、こども園の敷地内からは外が見やすく、外から中が見えないような工夫をお願いする。

(委員 8)

こども園整備にあたり、在り方検討委員会の場合であったり、保護者懇談会や開設準備チームであったりと、様々な立場の方の意見を取り入れていただき、ありがたいことだと思う。

また、今の今田幼稚園を見て思うのは、スペースの広さ、部屋の数などのゆとりが大切であると感じる。今田幼稚園は、子どもたちが多い時に建てた建物であるため余裕がある。そのため遊戯室が広く、体育館のような感覚で子どもたちが運動できる。新園舎の設計にあたっては、可能な限り広い状態の建物で、収納のスペースも余裕のあるものにしていただきたい。

イエローゾーンについては、安全対策をおろそかに考えるというのではなく、きちっとした対策を取れば、いくらイエローゾーンに掛かっても対応できると思う。施設として、十分に余裕のある建物にしていだければと思う。

(委員 9)

ハード面については考えられているが、保育士等の確保が課題ではないか。年間通して保育士募集等されていると感じる。スタッフの充実も重要と思うので、スタッフ確保に向けた取組もお願いする。

また、質問するが、今回の設計業務の委託にあたり、市や教育委員会から設計に対するコンセプトは示されているのか。

(事務局)

設計にあたっては、仕様書を作成し、注意点等を示したうえで入札したため、その内容を

設計に反映することになっている。仕様書には、安全への配慮、園庭のこと、環境への配慮、色使いなど 38 項目の指示をしている。

(委員 9)

建築にあたっては、意匠にこだわりすぎて機能が損なわれることがないように設計願う。既存建築物において、意匠を優先したため機能面で支障を来たす例もある。また、雨漏り対策や木材の使用方法など、メンテナンスについても配慮した建物にしていだければと思う。

(委員 10)

こども園の計画が、早期にここまでこれたことに、皆さんに敬意を表する。入園見込み数 70 人に対して 120 人の定員ということは、今田地区の住民増も含んでいると考える。たくさんの方が今田に住める環境整備は素晴らしいことである。

施設整備にあたっては、子どもたちの安心安全が一番で、防犯カメラの設置等について配慮願う。

(委員 11)

送迎バス取り残され事故や防犯対策について力を入れていただきたい。

(委員 12)

子どものことについて軽快に皆が前向きに考え、スピーディにまとめられたことは素晴らしいことである。また、保護者の意見を大切にする姿勢は丹波篠山市ならではのものと感じた。

新園の開設にあたり、園歌をつくってはどうかと考える。また、今田ならではの教育について、保育園、幼稚園、小学校、中学校の一貫した教育、小さな町だからこそできる教育を考えるなど、さらなる教育の充実をお願いする。

(事務局)

保育士については、丹波篠山市で保育実習を受けた学生が、丹波篠山市の子どものために丹波篠山市で働きたいと思っていただくことが 1 番と考えるので、保育士確保に向けた取組を検討する。また、防犯カメラの設置については、周辺施設の状況を踏まえて、効果的な設置に努めていく。

(事務局)

味間こども園、たきこども園の防犯カメラの設置台数はそれぞれ 4 台を設置している。

(事務局)

保育士確保にあたっては苦勞している。これまでお世話になった方など数十名に電話をしてきた。今後も声掛けを含め、他の対策を考える必要がある。

(事務局)

園歌については、市内では古市幼稚園、かやのみ幼稚園、篠山幼稚園にある。素敵な園歌ができればと思う。

(委員 8)

今田ならではの教育について考えるのは我々の仕事と思う。意見をいただきながら考えていきたいと思う。園歌についても良いものができるよう検討していく。

(事務局)

こども園整備にあたり、意匠にこだわり過ぎないようにとの意見をいただいた。園舎等の建築にあたっては、開設準備チーム(現場職員)の意見を踏まえるなど、実用的な施設になるよう検討していく。

(委員1)

現状で、保育園と幼稚園で園外に散歩に出ることはあるのか。

(委員8)

幼稚園では、散歩に出かけるほか外で弁当を食べることもある。

(委員5)

保育園も近くの広場に行くことがある。

(委員1)

温泉に行く道路は歩道幅が狭く、ガードレールもついてない。植え込みを外すなど、子どもが安心して歩けるように整備する必要があると考える。また、中学生も登校時に自転車で通るため、園のことだけで考えるのではなく、もう少し広い視野で信号や歩道設置等について検討いただければと思う。

(事務局)

第1回在り方検討委員会において、周辺道路の安全確保について意見をいただいた。道路担当の地域整備課と協議をしたところ、支所周辺道路においては相応の対策が講じられているため、信号設置は難しいのではないかと意見であった。ただし「道路標識、道路に色をつける、ドットラインをつけるなどとの対応ができないかということについて検討する」とのことであったため、進捗状況を確認する。

(委員9)

園舎は、木造の平屋、屋根は片流れが良いと思う。加えて雪が園庭に落ちてこないような配慮を願う。それと植栽する樹種については、慎重に選定願う。また、木を植えずぎると10年も経てば枝が大きくなり、剪定に追われることになる。メンテナンスのことも十分に配慮して、選定いただきたい。

(事務局)

意見を参考に検討していく。

(2) こども園の名称について

(委員9)

味間やたきこども園の名称はどのように決定したのか。

(事務局)

たきこども園については、保護者会の役員会、総会で意見を聞いた。多紀地区は3つ地域

があり、それぞれの自治会長会に意見を聞き、その後にPTAの役員に意見を聞き、最終決定をした。

参考として、小学校（多紀小学校、城東小学校、城北畑小学校）の統廃合では、いずれも最終は検討委員会で決定された。そこに至るまでには保護者アンケートを実施したところもあれば一般公募をしたところもある。

（委員1）

名称に「こども園」を入れなければならないなど、決まりはあるのか。

（委員長）

ルールについては事務局において調べ、名称の決定方法については次回以降に協議することにする。

（オブザーバー）

様々な意見に対して、市として丁寧に対応いただいた。皆さんの意見と重複するが、まずは防犯と安全面が第1であると思う。外部からの侵入を防ぐ、有事の際の避難経路の確保のほか、送迎時の駐車スペースの配置が十分に確保できる内容であれば良いと思う。また、隣接する道路においてもバイクが多く、騒音について懸念する。各種対応について配慮願う。

（委員9）

次回会議等において、ヘリポートの件等についても、会議での議論ではなく、市としての方向性、進捗状況等を報告いただければと思う。